

ジェンダー平等推進だより

編集・発行/川西市人権推進多文化共生課
 〒666-8501 川西市中央町12-1
 TEL 072-740-1150
 FAX 072-740-1151

戦後・被爆80年トークイベント

“知らない世代”から“変えていく世代”へ



働くこと、生きること、平和のこと

川西市出身の粉川なつみさんと高橋智恵さんの対談が、令和7年9月20日(土)にアステホールで行われました。戦後・被爆80年を迎えた今もなお、世界では戦争がおこなわれています。ウクライナやパレスチナのことを遠い国のこと…と考えず、支援に繋げた粉川なつみさんと高橋智恵さん。川西市出身のお2人の想いや願いから、働くこと、生きること、平和のことについて改めて考える時間となりました。

粉川
なつみさん



映画で
世界を知る
きっかけに!

素敵に
国境は
ない!

高橋
智恵さん



1996年生まれ。
 東谷中学校、川西緑台高等学校卒業。
 東京の大学卒業後、都内の映画配給会社に就職。
 テレビでウクライナ侵攻が始まったことを目にし、21世紀の現代で戦争が起こることの憤りから、ウクライナのアニメーション映画「THE STOLEN PRINCESS」を日本で公開することを決意。配給会社を設立し、貯金を叩いて日本での映画の配給権を獲得し現地への支援に貢献。
 Elles Films 株式会社代表取締役。

1996年生まれ。
 東谷中学校、川西緑台高等学校卒業。
 2020年3月神戸大学国際文化学部卒業。
 大学在学中、中東パレスチナにて1カ月のホームステイを経験。人々の温かさや、豊かな文化に心を動かされ、2020年2月にパレスチナの地場産業を生かしたフェアトレードブランド「架け箸」を個人事業として設立。
 パレスチナの木工や刺繍を販売し、現地の文化や人となり伝える。

起業のきっかけ

自分にも何かできることがあるんじゃないか

粉川さん

大学を卒業し、映画配給会社に就職しました。毎日の仕事に追われながらも、仕事に慣れてきた頃、漠然とこのままでいいのかな…という気持ちがありました。そんな時、テレビでウクライナ侵攻が始まったことを目にしました。
 21世紀の今になってもなお、世界で戦争が起きてしまっていることに、非常にショックを受けました。戦争を止めるような大きな力はないかもしれないけれど、自分にも何かできることがあるんじゃないか、と考えるようになりました。
 当時映画配給会社に勤めていたこともあり、ウクライナの映画を上映することで、なにか支援・貢献することができるとは？とウクライナのアニメーション映画「THE STOLEN PRINCESS」の上映に向けて動き出しました。当時働いていた配給会社では配給がかなわず、自分で「Elles Films」という映画配給会社を起業することにしました。

「支援」ではなく「対等」につながりたい

高橋さん

私は、小学校や中学校で行われる平和学習や行事から、平和に関心を持つようになったと思います。
 大学在学中にホームステイしたパレスチナでは、21世紀にもなっても、依然イスラエルによる軍事占領が行われていることに強い衝撃を受けたとともに、パレスチナの人達が仕事をして、食事をして日常を過ごしながら、日本から来た私をもてなしてくれる。そのホスピタリティに感動し、「紛争地」というイメージの強いパレスチナのポジティブな面を知って欲しいと考えました。
 就職活動をする時期に、NGOに入ることも検討しましたが、私はパレスチナの人達と「支援」ではなく「対等」につながっていきたいという気持ちがありました。また、パレスチナの商品を扱う企業がほとんどなかったことも、起業するきっかけの一つです。人を連れてくることは難しいけれど、物を持つことができる。「素敵に国境はない」をスローガンに、パレスチナの手仕事を伝える「架け箸」を起業しました。